

本部紹介

エンタープライズ第4本部



エンタープライズ事業グループ
エンタープライズ第4本部
本部長 稲木 賢一

IT全般に対して顧客プラットフォームを任せて もらう為の信頼を勝ち得る活動を行っています。

我々の本部では主に3つのミッションがあります。

- ◆IT業界担当：パートナー向けSI構築
- ◆CC（コンタクトセンター）業界担当：CX全般構築
- ◆その他 各アカウントに対してのIT基盤構築

各々ビジネスが拡大しております。

組織拡大の将来性があります。

私共の想いに共感頂き、熱い情熱をもって挑戦したい気持ちがある方は是非一緒に働けることを心待ちにしています。

本部の組織構成

エンタープライズ第4本部

社員数：66名 外部人材：16名
正社員：64名 派遣：15名
嘱託：1名 委託：1名
契約：0名
出向：1名

顧客領域	主に首都圏に拠点を構える大手Sier、Nier、製造/非製造業を営む法人
ビジネスモデル	保守運用サービス：約50% 開発・SI：約10% 製品：約40%
規模/1案件あたり	数万円～数億円/件
人数/1案件あたり	数名～数十名/案件
年齢構成	20代：29% 40代：17% 30代：27% 50歳以上：27%
新卒中途割合	新卒：40% 中途59% 移籍1%

EPビジネスプラットフォーム 営業第1部

主に、関東圏のSier、Nierを中心にパートナーセールスを担当。ディストリビュータ系企業、情報システム子会社等とのパートナー協業を推進。

EPビジネスプラットフォーム 営業第2部

主に、BPO、娯楽、メディア、エンターテインメント業界を担当。コンタクトセンターに対するITライフサイクル全般に関わるCTC商材やサービス提供を担う。

EPビジネスプラットフォーム 営業第3部

主に、大手製造業ならびにグループ各社を担当。お客様のITライフサイクル全般に関わるCTC商材やサービス提供を担う。また、大手製造業ならびに情報系グループ会社とのパートナー協業を推進。

EPビジネスプラットフォーム 営業・推進部

主に、関東圏を中心とした製造業・サービス業の顧客を担当。事業会社と協業を通じたグループ最適化施策の推進も担う。

本部の特徴や注力していること



各業界のビジネス成長に貢献

主に首都圏に拠点を構える各業界をけん引する大手企業に対し、直接、或いはパートナー企業を通じて多岐にわたる提案を行っています。お客様の課題解決、ビジネス成長を通じて社会発展に貢献しています。

また、コンタクトセンターソリューション（CX）の提案を通じて、お客様と消費者を繋ぐビジネスも展開しています。



DXへの取組み、新技術の提案

ビジネスプラットフォームセントリックをキーワードに、CTCグループや協力会社とともに、パートナーSI、アカウントビジネスにおいて、最先端技術／製品を発掘し、メーカーに左右されないマルチベンダーとしてお客様のITライフサイクル全般を支える最適な製品/サービスを提案しています。



自ら学び・ともに成長できる環境

当本部では、技術動向や製品情報の共有を目的とした独自のコミュニティを運営しており、コミュニケーションツールを活用した活発な情報交換が行われています。さらに、外部研修の受講やオンライン勉強会など、自己研鑽の機会も定期的に設けており、メンバーの成長を継続的に支援しています。

当本部ではこんな経験を積むことができます。

お客様への提案/ビジネス共創



多種多様な顧客企業を担当しITライフサイクル全般を支援しています。また、現行ビジネスの維持のみならず、新たな取り組みを積極的に提案することができ、中長期の目線でお客様と共にビジネスを作り上げるようなことにも挑戦できます。



柔軟で幅広いソリューションの提案

多様なソリューションと技術力を活用し、営業とエンジニアが連携して、顧客の課題に対して柔軟かつ自由度の高いソリューションを提供できます。提案の幅を広げることで、成長を実感しやすくなります。ベンダーが開催する製品研修やセミナーを利用して製品知識を深め、提案力を向上させることも可能です。

大規模PJのマネジメント



システム提案から保守まで一気通貫の大規模プロジェクトに携わることで、お客様、社内エンジニア、社外パートナーなどとのコミュニケーション力、ビジネス拡大をけん引するリーダーシップを身に付けることができます。